

Three subspecies of *Gymnocalycium parvulum* (*Spegazzini*) *Spegazzini*
in nature. 「自然界における *G.parvulum* (和名;唐子丸)の亜種」

Mario Wick

Fichtenweg 43, 14547 Fichten walde 4547 (Germany)

e-mail : mario.wick@schuetziana.org



※これは、Mario Wick 氏が主宰する、*Gymnocalycium* のインターネットジャーナル(<http://www.schuetziana.org/>)
に載られた記事です。著者の好意により、翻訳の掲載許可を頂いています。無断転載を禁止します。(翻訳 ; 島田 孝)

要約 : 著者は、自然界からの 3 つの分類群、*Gymnocalycium parvulum* ssp. *amoenum*、*Gymnocalycium parvulum* ssp. *agnesiae* と *Gymnocalycium parvulum* ssp. *huettneri* の写真を提供します。(記者注 : H.Till 氏(*GYMNOCALYCIUM* 7(2) 1994 121-126)は、*G.parvulum* (*Spegazzini*) *Spegazzini* (1925) の異名同種は、*Gymnocalycium proliferum* (*Backeberg*) *Backeberg* in *Backeberg* & *Knuth*, *Kaktus ABC* 295 (1935) = *Gymnocalycium calochlorum* (*Bodecker*) *Ito* var. *proliferum* (*Backeberg*) *Backeberg*, *Cactaceae* 3 : 1718 (1959) であるとした。ここでは、異名同種の和名となっている、唐子丸を *parvulum* の和名とした。)

誰でも、南アメリカで *Gymnocalycium* を訪問することが、可能であるというわけではありません。ここで、私は、以下の記事で、それらの自然環境での興味深い植物を示したいと思います。我々の 2010 年 1 月のアルゼンチンへの旅行中 (Volker Schädlich、ドイツ ; Thomas Strub, スイス ; そして私)、我々はアルゼンチンの北 Córdoba からの亜属 *Gymnocalycium* (Metzing 氏による、Schütz 氏による

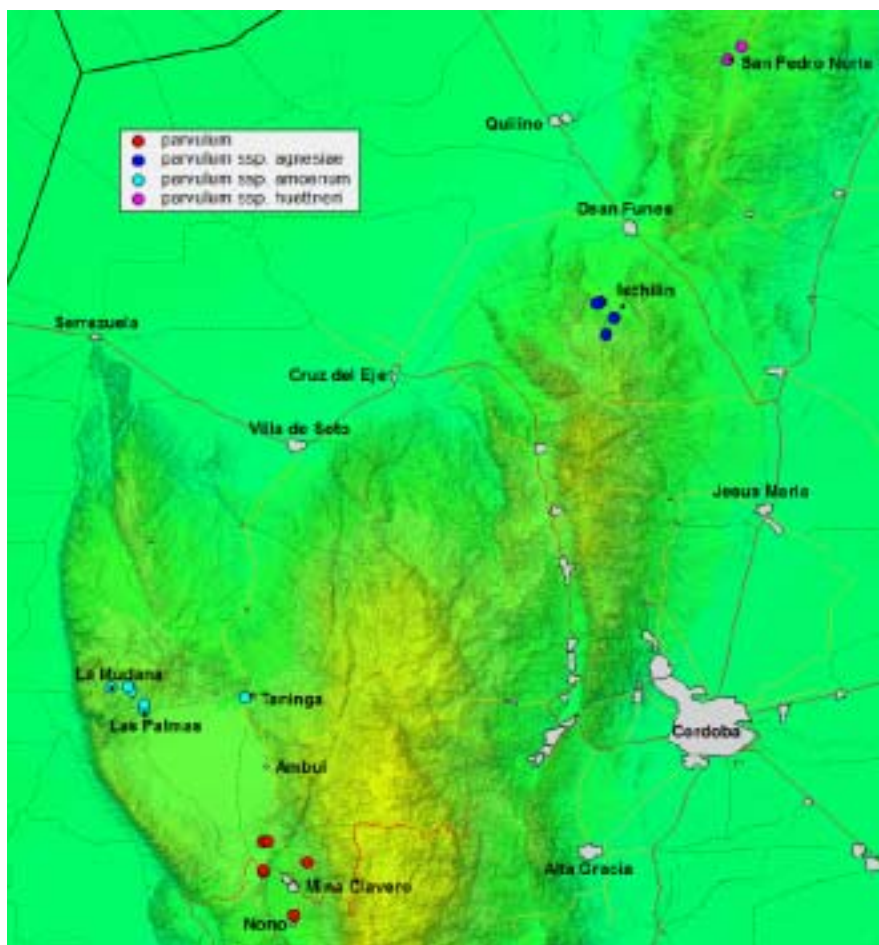


図 1 : 訪れた *G. parvulum* 集合体の地域。(すべての図は Mario Wick による。)

Ovatisemineum) の若干の種を調査したかった。1 つの特別な点は、*G.parvulum* ssp. *agnesiae*



Fig. 2: *G. parvulum* ssp. *parvulum* in early morning sun, 1.5km north of Nono, prov. Córdoba

図 2 : 早朝に太陽を浴びた *G. parvulum* ssp. *parvulum*、
Córdoba 州、Nono の北 1.5km

発見した *G. parvulum* ssp. *parvulum* の写真から始めましょう。(図 2)

F. Berger (Berger 2010)、*G. parvulum* ssp. *amoenum* (*H. Till*) *F. Berger* (Berger 2008) と *G. parvulum* ssp. *huettneri* *F. Berger* (Berger 2008) から成っている *Gymnocalycium parvulum* (*Spegazzini*) *Spegazzini* の 3 つの亜種の異なる生態個体群を訪問することでした。我々が、それを見つける限り、*G. parvulum* 集合体の個体群は、Córdoba 州の高度 800-1200m に定住しています。完全にするために、我々が Mina Clavero の近くの、異なる地域で

Gymnocalycium parvulum ssp. *amoenum* (*H. Till*) *F. Berger*



Fig. 3-4: *G. parvulum* ssp. *amoenum*, Las Palmas



Fig. 5-6: *G. parvulum* ssp. *amoenum*, Las Palmas



Fig. 7-8: *G. parvulum* ssp. *amoenum*, Las Palmas



図 3~8(上) : *G. parvulum* ssp. *amoenum* Las Palmas

1994年、Hans Till氏により、*G.parvulum*の変種として学術記載されたが、Franz Berger氏は、この分類群の位置を亜種（Berger 2008）に変えました。我々は、Las Palmas と La Mudana の間で *G.parvulum* ssp. *amoenum* のいくつかの生息地を見つけました。（地図 1）土は、常に岩が多く、そして、風化する材料と砂利で満たされています。La Mudana の分布域で、非常に北の個体群以外は、植物は、全く、しばしば、無数に生えています。そこで、亜種 *amoenum* は、生息地を *G.gaponii* *Neuhuber* と *G.horridispinum* *Frank ex H.Till*（図 16-19）と共有します。*G.horridispinum* が裂け目を好むのに対して、*G.gaponii* と *G.parvulum* ssp. *amoenum* は La Mudana の岩の地質堆積物の灌木の下で成長します。我々は、頻繁に、頭頂部に一つだけついている、多くの果実を見つけました。



図 9～10：生息地、Las Palmas



図 11(右)：Trichocereus candicans、*G.parvulum* ssp. *amoenum* の随伴植物 Las Palmas にて
 図 12(左)：*G.parvulum* ssp. *amoenum*、Las Palmas の北 2km



図 13～14：*G.parvulum* ssp. *amoenum*、Las Palmas の北 2km



図 15(右) : 生息地 Las Palmas の北 2km

図 16(左) : *G.parvulum* ssp. *amoenum*(右)と *G.gaponii*(左)、La Mundana にて。



図 17~18 : *G.gaponii* と *G.horridispinum*、*G.parvulum* ssp. *amoenum* と共に育つ。
La Mundana にて。



図 19(右) : *G.horridispinum*、La Mundana にて。

図 20(左) : 生息地、La Mundana。

***Gymnocalycium parvulum* ssp. *huettneri* F.Berger**

G.parvulum ssp. *huettneri* は、*G.parvulum* の分布域で非常に北のものです。San Pedro Norte 周辺。それは、*G.valnicekianum* var. *bicolor* (Schütz) H.Till & Amerhauser、ほとんど至る所にある *Notocactus submammulosus*、*Wigginsia* spec.と小さな *Frailea* spec.までもと一緒に、平坦な、石の多い丘陵で育ちます。*G.parvulum* の他の分類群と同様に、ssp. *huettneri* は、分離する、皮膜の無い、黒い種子を持っています。ここで、再び、我々は、多くの熟した果物を見つけました。



図 21~22 : 花を付けた *G.parvulum* ssp. *huettneri*、San Pedro Norte の西 12km。



図 23~24 : 実を付けた *G.parvulum* ssp. *huettneri*、San Pedro Norte の西 12km。



図 25~26 : *G.parvulum* ssp. *huettneri*、San Pedro Norte の西 12km。



図 27~28 : *G.parvulum* ssp. *huettneri* の生息地、San Pedro Norte の西 12km。



図 29~30 : *G. parvulum* ssp. *huettneri*, San Pedro Norte の北 3km。



図 31~32 : *G. bicolor*, San Pedro Norte の北 3km。



図 33(右) : さらなる随伴植物として、*Notocactus submammulosus* と *Wigginsia*。

図 34(左) : 生息地、San Pedro Norte の北 3km。

***Gymnocalycium parvulum* ssp. *agnesiae* F. Berger**

Gymnocalycium parvulum ssp. *agnesiae* F. Berger は、最後に記述されました (Berger 2010)。土や生息地は、最初の 2 つの亜種の地域のそれと類似しています。ここでは、*G. mostii* var. *bicolor* (Schütz) H. Till & Amerhauser と随伴しています。植物は、時々、イワヒバによって、ほとんど覆われています。



図 35~36 : *Gymnocalycium parvulum* ssp. *agnesiaae*、Ischilin Viejo の北東 3km。



図 37~38 : *Gymnocalycium parvulum* ssp. *agnesiaae*、Ischilin Viejo の北東 3km。



図 39~40 : *Gymnocalycium parvulum* ssp. *agnesiaae*、Ischilin Viejo の北東 3km。



図 41(右) : *G. mostii* fa. *genseri* n.n. (訳者注: H.Till 氏らは、本来の *G. valnicekianum* としている種。) 同じ場所で

図 42(左) : 生息地、Ischilin Viejo の北東 3km。



図 43~44 : *Gymnocalycium parvulum* ssp. *agnesiae*、Ischilin Viejo の北東 4km。



図 45~46 : *Gymnocalycium parvulum* ssp. *agnesiae*、Ischilin Viejo の北東 4km。



図 47~48 : *Gymnocalycium mostii* fa. *genseri* n.n.、Ischilin Viejo の北東 4km で良く見られる。



図 49~50 : 生息地、Ischilin Viejo の北東 4km

議論: 自宅で栽培された植物で、3つの亜種を *G. parvulum* と比較して、亜種が、互いに *G. parvulum* ssp. *parvulum* により密接に関連があるようです。苗はより類似していて、そのうえ、同様に亜種の花です。Bercht 氏 (2010) は、*Succulenta* で、ごく最近、この問題を議論しました。

LITERATURE (文献) :

Bercht, L., 2010. Het geslacht *Gymnocalycium* – een overzicht (X). *Succulenta*, 89(5): 221-226

Berger, F., 2008. Charakterisierung, Verbreitung und geografische Differenzierung von *Gymnocalycium parvulum* (Speg.) Speg. *Gymnocalycium*, 21(2): 761-766.

Berger, F., 2010. *Gymnocalycium parvulum* ssp. *agnesiae*: eine neue Sippe aus der Sierra de Ischilin, Provinz Córdoba, Argentinien. 23(3): 955-958.

Till, H., 1994. Zur Identität und Verbreitung von *Gymnocalycium parvulum* (Speg.) Speg. *Gymnocalycium*, 7(2): 121-126.